

日本NP学会総会

日時 平成28年5月28日(土)
場所 東京医療保健大学国立病院機構キャンパス H306 講義室
東京都目黒区東が丘2-5-1

平成 28 年度第 1 回

日本 NP 学会総会

日 時 平成 28 年 5 月 28 日 (土) 12:30～
場 所 東京医療保健大学国立病院機構キャンパス H306 講義室
進 行 事務局長 一般社団法人日本 NP 教育大学協議会

－ 次 第 －

1. 開 会 (山西副理事)
2. 挨拶 (理事長)
3. 経過報告 12:30～13:00
「法制化後の進捗状況と課題 (仮題)」
一般社団法人日本 NP 教育大学協議会 草間 朋子 理事長
4. 特別講演 13:00～15:00
(1) 「我が国における診療報酬制度のしくみについて」
厚生労働省保険局医療課 林 修一郎 課長補佐
座長 草間 朋子 理事長
5. 議 事 (議長 草間会長) 15:10～16:10
(1) 平成 27 年度事業報告・決算 (資料 1) (事務局長)

(2) 平成 27 年度会計監査報告 (監事)

(3) 平成 28 年度事業計画書 (案) 収支予算書 (案) (資料 2) (事務局長)

(4) その他 (資料 3、4)
6. 閉 会 (村嶋副理事)

資料 1 : 平成 27 年度事業報告・決算

資料 2 : 平成 28 年度事業計画書・予算 (案)

資料 3 : 日本 NP 学会誌

資料 4 : NP 資格認定更新制度

別添 1 : 平成 28 年度役員名簿

別添 2 : 平成 28 年度日本 NP 学会入会方法

日本 NP 学会 平成 27 年度事業報告

1 会員

理事長	1 名
副理事	2 名
理事	16 名
監事	3 名
会員	210 名 (平成 28 年 5 月 28 日現在)

2 会議等

1) 日本 NP 学会設立総会

日時：平成 27 年 5 月 28 日 (土)

場所：東京医療保健大学

- (1) 日本 NP 学会設立
- (2) 日本 NP 学会会則の決定
- (3) 日本 NP 学会役員案について
- (4) 平成 27 年度事業計画書・予算の決定
- (5) 入会手続きの御知らせ

2) 第 1 回日本 NP 学会総会

日時：平成 27 年 11 月 14 日 (土)

場所：大分県立看護科学大学

- (1) 学会役員の決定
- (2) 学術集会の開催方法と第 2 回学術集会の開催決定
- (3) 学会誌の発刊準備

3 学術集会の開催

1) 第 1 回学術集会

平成 27 年 11 月 14 日 (土) 大分県立看護科学大学 (大分県)

参加者数 252 名

挨拶 大分県 廣瀬勝貞 知事

基調講演 テーマ：「なぜ診療看護師(NP)か」

講師：草間 朋子 東京医療保健大学副学長 大会長

シンポジウム 診療看護師 (NP) 2 名および医師 2 名による発表

ランチョンセミナー

研究発表 50 演題以上の発表が行われた

教育講演テーマ：「実効性のある『チーム医療』をめざして」
細田 満和子 星槎大学副学長 国際社会学会医療社会学部会理事

- 2) 第2回学術集会
第2回 NP 学術集会テーマ「躍進する診療看護師」
平成28年11月26日(土) 藤田保健衛生大学(愛知県)
- 3) 開催方法
下記のブロック単位の持ち回り
九州>中部・関西>関東>北海道・東北
- 4 「日本 NP 学会誌」の発刊準備
 - 1) 学術誌の内容等については以下のとおりとする。
 - ・刊行スタイルはインターネットジャーナル
 - ・著者および共著者は原則として本学会会員
 - ・発行回数：年2回(4月頃と10月頃)
 - 2) 創刊号の発行
平成28年5月(予定)
 - 3) 編集委員(任期3年)
 - ①平成27年度～編集委員
(委員長) 栗田康生 国際医療福祉大学大学院
(委員) 岩本郁子 東京医療保健大学大学院
高田美由紀 JCHO 千葉病院
井手上龍児 東京城東病院
 - ②編集委員の持ち回り制は、最初の委員の任期の終わりまでに再検討
 - 4) 投稿規定
 - 5) その他
 - ・国会図書館のISSN番号発行手続きの実施
 - ・学会誌のロゴは協議会のロゴを共有

5 日本 NP 学会ホームページ

1) 開設準備 (6月6日 公開予定)

委託先：株式会社 コアラ

情報サイト：学会概要、学術集会、学会誌(インターネットジャーナル)
ブロック活動、入会申込、御知らせ・お問い合わせ他

* 学生会員はオンライン申請後、学生証のコピーを事務局まで送付

* 日本 NP 学会ホームページ URL

<http://www.js-np.jp/>

平成27年度 日本NP学会 決算見込(案)

資料1-2

歳入の部

(単位:円)

収入科目	本年度 予算額	決算額	差引 増 減	備 考
会 費	900,000	1,283,000	383,000	個人会員 5,000円×178人= 890,000 円 学生会員 3,000円× 31人= 93,000 円 賛助会員 団体 300,000円× 1人= 300,000 円 個人 1,000円× 0人= 0 円
繰越金	0	0	0	
寄付金	397,000	397,000	0	一般社団法人日本NP教育大学院協議会より 397,000 円
学術集会参加費	570,000	1,099,000	529,000	会員 4,000円×148人 592,000 円 非会員 5,000円× 77人 385,000 円 情報交換会 2,000円× 61人 122,000 円
学術集会 企業協賛金	190,000	853,769	663,769	企業展示(8社) 50,000円×8社 404,417 円 広告(17社) 349,352 円 協賛寄付金(2件) 60,000 円 学会祝い金(2件) 40,000 円
諸 収 入	1,000	77	△ 923	学会銀行利息 36 円 学術集会銀行利息 41 円
合計	2,058,000	3,632,846	1,574,846	

歳出の部

(単位:円)

支出 細科目	本年度 予算額	決算額	差引 増 減	備 考	
管理費	会議費	0	0	0	0 円
	報酬	0	0	0	0 円
	旅費	0	30,500	30,500	*日本NP教育大学院協議会と兼ねる インターネットジャーナル打ち合せ 30,500 円
	印刷製本費	10,000	0	△ 10,000	0 円
	振込料	10,000	648	△ 9,352	648 円
	郵送料	30,000	11,740	△ 18,260	切手購入等 11,740 円
	広報費	50,000	0	△ 50,000	0 円
	事務用消耗品費	0	55,964	55,964	学会印・銀行印・学術集会長印 50,006 円 用紙・USBメモリー 5,958 円
	HP制作・管理費	300,000	0	△ 300,000	*HP開設に係る費用は次年度に支払う (H28.5末 開設予定) 0 円
	公租公課	0	6	6	利子源泉税 6 円
事業費	学術集会費	1,000,000	1,201,440	201,440	会議費 156,598 円 報酬 80,000 円 旅費 345,300 円 印刷製本 375,840 円 広告費 0 円 事務用消耗品・振込手数料・郵送料 153,950 円 情報交換会 食事 84,854 円 情報交換会 雑費 4,898 円
	次年度学術集会 準備助成金	100,000	300,000	200,000	H28年度 学術集会準備金 300,000 円 会議費・消耗品・振込手数料・郵送料等
	学会誌	360,000	0	△ 360,000	※インターネットジャーナルに係る費用は次年度支払う 0 円
予備費	198,000	0	△ 198,000		
合計	2,058,000	1,600,298	△ 457,702		
繰越金	0	2,032,548	2,032,548	次期繰越金	
合計(次期繰越を含む)	2,058,000	3,632,846	1,574,846		

日本 NP 学会

平成 28 年度事業計画書 (案)

- 1 会員
会員の募集と入会の手続き

- 2 会議
 - 1) 第 1 回日本 NP 学会総会
日時：平成 28 年 5 月 28 日 (土)
場所：東京医療保健大学
 - (1) 平成 27 年度事業報告・決算
 - (2) 平成 28 年度事業計画書・予算

 - 2) 第 2 回日本 NP 学会総会
日時：平成 28 年 11 月 26 日 (土)
場所：藤田保健衛生大学 (愛知県)

- 3 学術集会
日本 NP 学会 第 2 回学術集会
テーマ「躍進する診療看護師」
日時：平成 28 年 11 月 26 日 (土)
場所：藤田保健衛生大学 (愛知県)

- 4 学会誌
日本 NP 学会誌の初版に向けた準備

- 5 学会ホームページ
ホームページ開設準備

平成28年度 日本NP学会 予算(案)

資料2-2

平成28年4月1日～平成29年3月1日

歳入の部

(単位:円)

収入科目	本年度 予算額	前年度 予算額	差引 残高	備 考
会 費	1,150,000	900,000	250,000	個人会員 5,000円×200人＝ 1,000,000 円 学生会員 3,000円× 50人＝ 150,000 円 賛助会員 団体 10,000円× 0人＝ 0 円 個人 1,000円× 0人＝ 0 円
繰越金	2,032,548	0	2,023,701	
寄付金	0	397,000	△ 397,000	
※ 学術集会参加費	0	570,000	△ 570,000	
※ 学術集会 企業協賛金	0	190,000	△ 190,000	
学術集会準備金戻り	300,000	0	300,000	H28年度分
諸 収 入	352	1,000	△ 648	銀行利息
合計	3,482,900	2,058,000	1,424,900	

歳出の部

(単位:円)

支出 細科目	本年度 予算額	前年度 予算額	差引 残高	備 考	
管理費	会議費	0	0	0	会場費(総会1回・理事会3回) *日本NP教育大学院協議会と兼ねる
	報酬	0	0	0	*日本NP教育大学院協議会と兼ねる
	旅費	0	0	0	*日本NP教育大学院協議会と兼ねる
	印刷製本費	10,000	10,000	0	コピー代等 10,000 円
	振込料	10,000	10,000	0	10,000 円
	郵送料	30,000	30,000	0	会員通知等 30,000 円
	広報費	50,000	50,000	0	50,000 円
	事務用消耗品費	20,000	0	20,000	用紙・トナー代等
	HP制作・管理費	1,067,000	300,000	767,000	HP開設時 1,000,000 サーバー使用料・ドメイン維持費用 17,000 HP更新手数料 50,000
	公租公課	1,000	0	1,000	
事業費	※ 学術集会費	0	1,000,000	△ 1,000,000	
	次年度学術集会 準備助成金	300,000	100,000	200,000	H29年度 学術集会準備金 会議費・消耗品・振込手数料・郵送料等 300,000 円
	学会誌	628,000	360,000	268,000	初期費用 テンプレート作成料 40,000 円 表紙デザイン料 60,000 円 新規組版(表紙) 8,000 円 新規組版(本文) 2,500円×50頁 110,000 円 第2号 組版(本文) 2,500円×50頁 110,000 円 編集会議旅費 年1回 150,000 円 依頼原稿執筆料 20,000×2人＝ 40,000 円 企画原稿執筆料 5,000×10頁＝ 50,000 円 査読謝金(学会員以外) 3,000×10人＝ 30,000 円 会議費 10,000 円 送料 10,000 円 事務用消耗品一式 10,000 円
	予備費	1,366,900	198,000	1,168,900	
合計	3,482,900	2,058,000	1,424,900		

※は平成28年度から各学術集会として処理するため予算としては計上しない

日本NP学会誌投稿規程（案）

平成 28 年 3 月

日本NP学会誌は、日本NP学会の機関誌であり、研究、学術的な活動を通してNPの専門性を追究し、日本の医療に寄与することを目的とし発刊するものである。

1. 投稿者の資格

著者ならびに共著者は、原則として本学会会員とする。例外として、編集委員会において承認された場合も筆頭著者は本学会会員とする。

2. 投稿原稿の種類

投稿原稿の種類を表に示す。総説、原著、短報、症例報告、資料・その他である。

論文の種類	内容	文字数 (本文+図表)	要約
総説	特定の主題について多数の文献・情報をもとにその内容をまとめ、包括的かつ多角的に説いた論文	16,000 字以内	和文 600 字以内 英文 250 words 以内
原著	科学的研究手法に基づくものであり、新たな知見を提供する論文	16,000 字以内	和文 600 字以内 英文 250 words 以内
短報	原著あるいは症例報告に準ずるが、簡略内容で報告可能な論文	3,200 字以内	和文 300 字以内 英文 150 words 以内
症例報告	単独症例あるいは複数の症例経過に考察を加えた報告	6,400 字以内	和文 600 字以内 英文 250 words 以内
資料・その他	上記のいずれにも相当しないが、公表する価値があるもの	10,000 字以内	必要時 和文 600 字以内 英文 250 words 以内

3. 二重投稿の禁止

総説以外の投稿原稿の内容は、他の出版物等(国の内外を問わず)に一部でも既に投稿されていないものに限る。また、本誌投稿中に他誌への投稿をしてはならない。

4. 倫理的配慮

- 1) 人および動物が対象である研究は、倫理的配慮について本文中に明記する。
- 2) 主となる研究者が所属する施設に研究倫理審査委員会が設置されている場合にはその承認を得て実施された研究・調査であり、承認番号を投稿原稿中に明記する。

5. 利益相反

- 1) 論文の末尾に「利益相反」の欄を設け、当該研究の遂行、論文作成における利益相反の有無を記載する。
- 2) 特定の会社等から利益相反となるような経済的支援を受けた場合は、「利益関係あり」と明記し、さらにその内容を欄外に明記する。
- 3) 利益相反がない場合は、「本研究における利益相反は存在しない」と明記する。

6. 投稿手続き

- 1) 電子投稿ガイドに従い、投稿者情報、論文情報を電子投稿システム画面上に入力する。
- 2) 投稿時には学会ホームページに示されている執筆要項に基づき論文を作成し、投稿論文チェックリストをダウンロードし、原稿の点検確認を行い、PDF ファイルに変換し、アップロードする。

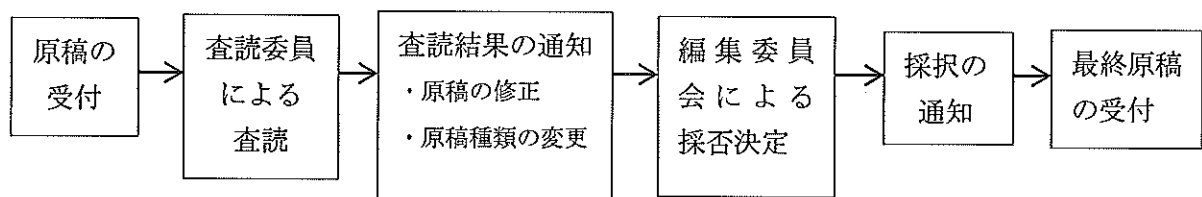
7. 投稿原稿の受付および採否

- 1) 上記6の手続きを経た原稿の到着日を受付日とする。受付日と受付番号は投稿者に通知する。
- 2) 原稿の投稿から最終原稿の送付までは以下の手順で行う。
- 3) 最終原稿は、著者情報、所属機関、倫理委員会名称(承認番号)、利益相反等を明記した本文と図表のファイル (Word Excel PP PDF 等)、著作権譲渡同意書をメール添付で下記に送付する。

日本NP学会事務局学会誌編集行 (大分県立看護科学大学内)

E-mail: ○○○○○○○○○○○ (検討中)

- 4) 投稿された原稿は理由の如何を問わず返却しない。



8. 著者校正

査読を経て採択された原稿の著者校正は、原則として1回とする。校正の際の加筆は原則として認めない。

9. 著作権

投稿された論文に関する著作権は、本学会に帰属する。帰属の時期は原則として最終原稿の受付時点とする。提示されている著作権譲渡同意書は、自筆で署名した

ものを、PDFファイルにし、最終原稿とともに上記「日本NP学会事務局学会誌編集担当」へメール添付で送付する。他者の著作権に帰属する資料を引用するときは、著者がその許可申請手続きを行う。

10. 著者が負担すべき費用

- 1) 掲載料は原則として無料とする。

附則

この規程は、平成 28 年 3 月〇日から施行する

執筆要項

- 1 原稿は、原則として汎用のソフトウェア (MS・Words、等) を使用し、使用ソフトウェアの名前とバージョンを必ず記載する。
 - 2 原稿はすべて A4 判横書きで、1 行の文字数を 35 文字、1 ページの行数を 28 行 (約 1,000 文字) とし、適切な行間をあける。文字の大きさは 12 ポイント程度とする。
 - 3 本文と文献リストに、通し番号を第 1 ページから原稿下中央に付記する。
 - 4 原稿の文字数は、原則として投稿規程のとおりとする。これを超えるものについては受領しない。
 - 5 図、表などの画像データは PDF に変換して添付する。
 - 6 原稿は、以下の区分ごとに、新しいページで書きはじめる (「図の説明文」まで)。
 - (1) タイトル (和文および英文)
 - (2) 要旨、キーワード (和文および英文)
 - (3) 本文
 - (4) 文献リスト
 - (5) 図・表 (グラフ、写真を含む)
 - (6) 図の説明文 (必要時)
 - 7 原稿の各部分は、以下の諸点に留意して作成する。
 - (1) タイトル (和文および英文)
 - (2) 要旨、キーワード (和文および英文)
 - ①和文要旨、キーワード
 総説、原著、症例報告、資料・その他は 600 字以内、短報は 300 字以内で和文要旨を、論文の概要が具体的にわかるように目的・対象と方法・結果・結論などに分けて記載する。和文要旨の下に、キーワードを 5 個以内で重要な順に列記する。
 - ②英文要旨、キーワード
 総説、原著、症例報告、資料・その他は 250 words 以内、短報は 150 words 以内で英文要旨を、論文の概要が具体的にわかるように目的・対象と方法・結果・結論などに分けて記載する。英文要旨の下に、キーワードを 5 個以内で重要な順に列記する。
 英文のキーワードは正確かつ具体的なものとし、略語や頭字語の使用はできるだけ避ける。必要な場合には初出時にフルスペルで記載し、以降の使用方法を明記する。
- (3) 本文
- ① 原則として、以下の項目順に記述する。
 - ・原著の場合：I. 緒言、II. 方法、III. 結果、IV 考察
 - ・短報の場合：上記項目を参考にしつつ、内容に応じ記述する。
 - ② 各項目内での細区分には、1. 1) を用いる。
 - ③ 略語は初出時にフルスペルにしてことわる。
 - ④ 略語の使用は最小限にし、乱用は出来るだけ避ける。
 - ⑤ 図と表の番号は、「図 1、図 2、表 1、表 2、……」と表記する。
 - ⑥ 文献の引用は、該当箇所の右肩に、「文献リスト」の番号を片括弧でくくって示す。
 (例) ……の報告¹⁾では
- (4) 文献リスト
- ① 本文中に引用した文献のみを、引用順に、番号とともに記載する。番号は片括弧で記載する。
 - ② 著者名は全員を記載する。ただし、著者数が 4 名以上の場合には、筆頭から 3 名までを列記し、それ以降は「、他」、「, et al」とする。
 - ③ 外国人著者名のファーストネーム (ミドルネーム) の表記法、ピリオド、コンマ、コロンなどの使い方は通例に従って記載する。
 - ④ 発行年は西暦で表記する。
 - ⑤ 外国語書名はイタリック体で、単語の頭文字 (冠詞、前置詞を除く) は大文字で記載する。
 - ⑥ 単行本中の一部を引用した場合は、初項・終頁を記載する。
 - ・雑誌の場合
 著者名：論文タイトル、雑誌名、巻数 (号)：初項・終頁、発行年。
 著者名と論文標題は、原文のとおり記載する。
 雑誌名は、日本語雑誌の場合には各雑誌で決められた略称を、外国語雑誌の場合には Index Medicus に示された略称をそれぞれイタリック体で用いる。
 - ・単行本の場合

著者名：書名，出版社名，発行地名，初項・終頁，発行年。

著者名：論文タイトル，編者名：書名，出版社名，発行地名，初項・終頁，発行年。

日本語の単行本で，編者のある場合には編者名の後に（編）：を記載する。外国語の単行本で編者のある場合には編者名の前に In：を，編者名の後に（Ed または Eds）：を記載する。

・オンライン版で，DOI のない場合

著者名：論文タイトル，掲載誌名，巻数（号），初項・終頁，URL。

・オンライン版で，DOI のある場合

著者名：論文タイトル，掲載誌名，巻数（号），初項・終頁，doi:DOI 番号。

・Web ページなどで，逐次的な変更が前提となっているコンテンツを引用する場合

出版データのあとに括弧を付記し検索日を記載する。

(5) 図・表（グラフ，写真を含む）

① サイズは，A4 判に収まるものとする。

② 図の図題（タイトル）は図の下部，表の表題（タイトル）は表の頭部に記載する。

③ 図・表にはそれぞれ通し番号を付ける。

④ 各図・表の挿入希望箇所を「本文」の右側欄外に朱書する。

⑤ タイトルおよび図・表の中の文字は，原則として，日本語を用いる。英語で構成することが適当な場合はこれを認める。同一論文内では日本語または英語のいずれかに統一して全ての図・表を作成する。

⑥ 線（直線，曲線など），文字，数字，記号などは縮小印刷した場合でも判断可能な大きさとする。

⑦ 表における記号や略語，統計分析結果等の説明は，

表の下部に脚注の形で記載する。

⑧ 患者の写真を用いる場合は，個人が特定できないようにトリミングまたはマスクを工夫する。患者を特定できるような写真が必須の場合は，原則として承諾書のコピーを添付する。

(6) 図の説明文（必要時）

① 図の内容が容易に理解できるように，日本語で簡潔明確に記載する。

② 図の中のシンボル，矢印，略語等について説明する。

8 雑誌や単行本に発表された資料を転載する場合には，著作権所有者の使用許可書のコピーを添付する。

9 日本語および外国語の表記は，原則として，下記に準じる。

(1) 常用漢字，現代かな遣いを用いる。

(2) 医学用語

日本医学会医学用語管理委員会編「医学用語辞典 Japan Medical Terminology」(南山堂 1994 年) および各学会編集の用語集に準じる。

(3) 外国語

① 日本語化している用語は，原則として，日本語（カタカナ）を用いる。

② 人名，地名などは，原語で記載する。固有名詞，ドイツ語名詞の頭文字は大文字とする。

③ 原語表記を必要とする一般語彙は，小文字を用いる（ただし，文頭の単語は頭文字を大文字とする）。

(4) 薬品名は一般名を用いる。商品名が必要であれば，一般名の後に（……®）と併記する[マイレン酸チモロール（チモプトール®）]。

(5) 数字

算用数字を用い

投稿論文チェックリスト

※投稿する前に原稿を点検確認し、原稿に添付して提出してください。下記項目に従っていない場合は、投稿を受領しないことがあります。

- 1. 原稿の内容は他の出版物等にすでに発表、あるいは投稿されていない
- 2. 筆頭著者は本学会会員である
- 3. 希望する原稿の論文の種類と文字数の規定を確認している
- 4. 文字数は本文、文献、図表を含めて投稿規程の制限範囲内である
- 5. 倫理的配慮を要する研究はその内容が記載されている
- 6. 原稿は A4 判横書きで、1 行 35 字、1 ページ 28 行に記述している
- 7. 本文原稿右欄外に図（グラフ、写真を含む）、表の挿入希望位置を示している
- 8. 本文中の文献の引用は、文献リストの番号を右肩片括弧表示している
- 9. 本文中の文献番号と文献リストの番号が一致している
- 10. 文献の情報は原典と相違ない
- 11. 文献の共著者は 3 名まで表記している
- 12. 文献リストは本文の引用順に列記している
- 13. 文献の種類による記載方法は執筆要項に従っている
- 14. わかりやすく簡潔で、読み手に確実に内容が伝わる文章で記述されている
- 15. 主語は明確であり、2 通りに解釈できる文章はない
- 16. パラグラフ同士のつながりは明確である
- 17. 誤字、人名のスペルミス、文献記載の不備等の誤りはない
- 18. 句読点は「,」または「.」で統一されている
- 19. 和文要旨 300 または 600 字、英文要旨 150 または 250 words 前後をつけている
- 20. 要旨には原則として、目的・方法・結果・結論の項目をつけ、それぞれにつき簡潔に述べている
- 21. 和文要旨と英文要旨の内容はあっている
- 22. 英文要旨は native check を受けている チェック者・機関名
- 23. 投稿論文は次の順で並べ、一つのファイル（「論文ファイル」とする）にまとめている
 - 1) 論文題（日本語・英語）：1 ページ分を使用し、通し番号はつけない
 - 2) 和文要旨：1 ページ分を使用し、通し番号はつけない
 - 3) 本文：改ページをして、通し番号は第 1 ページからつける
 - 4) 文献表：改ページをして、通し番号は本文に続ける
 - 5) 図 (Figure)：1 ページに 1 点とし、ページ番号はつけない
 - 6) 表 (Table)：1 ページに 1 点とし、ページ番号はつけない
 - 7) 英文要旨：1 ページ分を使用し、通し番号はつけない
- 24. 本文原稿は氏名、所属、謝辞ほか投稿者を特定できるような事項を取り外してある

以上

著作権譲渡同意書

日本 NP 学会 御中

日本 NP 学会誌に投稿した下記の論文は、他の出版物に未発表であり、かつ投稿中でもありません。また、日本 NP 学会誌に掲載された下記論文の著者全員は、著作権の譲渡に同意します。

年 月 日

1. 論文タイトル

.....
.....
.....

2. 筆頭著者

.....

3. 署名欄：下記に自署してください

※著者が異なる機関等に所属する場合は、コピーし複数枚での提出も可。
但し、各用紙に必ず上記 1、2 をご記載ください。

筆頭著者.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....
共著者（会員・非会員）.....	印.....

※会員・非会員の別を○で囲んでください（筆頭著者は必ず本学会会員のこと）

I. 診療看護師（NP）資格更新の実施概要

1.更新について

- 1) 目的：診療看護師（NP）の質の維持・向上および発展
- 2) 方法：NP 資格認定後の5年間の実績を評価する

2.診療看護師（NP）資格更新の流れ

日程	申請者	日本 NP 教育大学院協議会
5 月	更新案内受理 (メール)	更新案内送付 (メール)
5 月～12 月までの 随時	「資格更新の手引き」の確認、 申請準備	「資格更新の手引き」の掲載
	書類の作成・提出 審査料振込	書類審査
		更新審査合否の決定 診療看護師名簿の更新
		合格者：NP 資格更新証の交付 不合格者：不合格通知送付
	更新証の受領	
	その後、5年ごとに更新	

II. 申請資格

- 1) 日本国の看護師免許を有すること。
- 2) 一般社団法人日本 NP 教育大学院協議会の実施する NP 資格認定試験に合格した診療看護師（NP）であること。
- 3) NP 資格取得後5年間に以下に示す(1)臨床実践および(2)社会活動の実績があること。
 - (1) 臨床実践：2,000 時間以上（※実習指導を含む）
 - (2) 社会活動：50 点以上（別表参照）

< 経過措置 >

平成 22～25 年度の NP 資格認定試験合格者の更新については、平成 27 年 4 月 1 日を更新の起算日とする。

III. 必要提出物一覧

- ① 別紙 1：申込書兼履歴書
- ② 別紙 2：実践報告書
- ③ 別紙 3：研究実践及び研究業績等申告表

診療看護師(NP) 研修実績及び研究業績等申告表 項目一覧(案)

種	種類	項目	内容	1件当たりの点数	証明資料(コピーの提出可) 上段:提出物、下段:必要記載事項 *必要記載事項の該当箇所にアンダーラインを付記すること	備考	
I	学術活動等	1 学会運営と参加	入会	×1	年会費支払い証明書 ※学会年会費を毎年取り継続した学会員であること		
			1 学術集会大会長	10	1公文書、2学術集会プログラム、3学会誌の目次等のうち、1点 ①学会名②日程③学芸長(本人)氏名		
			2 座長	10	1公文書、2学術集会プログラム、3学会誌の目次等のうち、1点 ①学会名②日程③座長相当部分の議題一覧④本人氏名		
			3 講演・セミナー講師、シンポジスト等	10	1公文書、2講演抄録のうち、1点 ①学会名②発表日程③演題名④本人氏名		
			4 研究発表	10	1学会誌(プログラム等)の抄録 ①学会名②発表日程③演題名④本人氏名⑤抄録		
		5 一般参加	5	1参加証、2修了証、3受講証、4領収書のうち、1点 ①研修名②日程③本人氏名④主催者の押印			
		2 日本NP学会の運営	1 日本NP学会役員・委員会活動	10	1公文書 ①日程②概要③本人氏名		
			2 日本NP学術集会開催準備・企画運営活動	10	1公文書 ①日程②概要③本人氏名		
			3 その他の学会参加	5	1公文書、2参加証、3修了証、4受講証、5領収書のうち、1点 ①研修名②日程③本人氏名④主催者の押印		
			1 NPに関する論文・活動報告	10	1別冊、2コピーのうち、1点 ①掲載雑誌名②出版年月③演題④本人氏名⑤内容		
2 NPに関する研究への協力	5		1公文書 ①日程②概要③本人氏名				
II	教育活動等	1 NPに関する教育活動	3 日本NP学会学術雑誌の査読・編集	10	1公文書 ①日程②概要③本人氏名		
			1 実習指導の実施	10	1公文書 ①日程②対象③概要④本人氏名	※申請の際は臨床実践または社会活動の実績として、いずれかを選択	
		2 研修	2 講師・演習、講演、研修の実施	10	1公文書または2教育の担当に関する証書書類 ①講義名②日程③対象④概要⑤本人氏名		
			1 日本NP学会が開催する研修への参加	10	1参加証、2修了証、3受講証、4領収書のうち、1点 ①研修名②日程③本人氏名④プログラム概要		
2 企画・運営の実施	10	1公文書 ①日程③対象④概要⑤本人氏名					
1 参加	5	1参加証、2修了証、3受講証、4領収書のうち、1点 ①研修名②日程③本人氏名④プログラム概要					

日本 NP 学会役員 (敬称省略)

1 役員

理事長 1名 草間 朋子

副理事 2名 山西 文子、村嶋 幸代

理事 16名

監事 3名

2 理事構成

(理事)

(北海道・東北) 渡辺 美和、石川 ちさと、塚本 容子、渡辺 隆夫

(関東) 重富 杏子、福永 ヒトミ、岩本 郁子、栗田 康生

(中部・関西) 酒井 博崇、黒澤 昌洋、小松 徹、福本 由美子

(中国・四国・九州・沖縄) 廣瀬 福美、宮川 ミカ、小野 美喜、藤内 美保

(監事)

忠 雅之、野川 道子、渡辺 孝

HOME 学会概要 学術集会 インターネットジャーナル 会員申込・登録情報変更 会員名簿

HOME > 会員申込・登録情報変更

会員申込・登録情報変更

日本NP学会ではみなさまのご入会をお待ちしております

本会は、診療看護師(NP)の実践・教育・研究活動を通して、人々の生活と健康に寄与することを目的としています。

新規入会方法

- ❶ 会員登録フォームよりオンラインで入会申込書を提出してください。(申込完了)
*学生会員は、学生証のコピーを事務局宛郵送してください。
- ❷ 日本NP学会事務局より郵送される振込取扱票(ゆうちょ銀行)をご利用の上、期日までに納入してください。(入会手続完了)

会費

個人会員	5,000円
学生会員	3,000円
賛助会員	一口 1,000円

- ❸ 入金確認後、パスワードが利用できます。(入会)

基本情報に変更になった方

- ❶ 会員情報変更フォームより、変更してください。

会員登録フォーム

会員情報変更フォーム

お問い合わせ ↑

日本NP学会 事務局
〒870-1201 大分市廻栖野2944-9 大分県立看護科学大学内
TEL : 097-586-4346 FAX : 097-586-4347 E-mail : info@jsnp.jp
(ご不明な点は、上記連絡先までお問い合わせください)

Copyright © JSNP all rights reserved.

[HOME](#)
[学会概要](#)
[学術集会](#)
[インターネットジャーナル](#)
[会員申込・登録情報変更](#)
[会員名簿](#)
[HOME](#) > [会員申込・登録情報変更](#) > [会員申込・登録情報変更フォーム](#)

会員申込・登録情報変更フォーム

日本NP学会の会則に則り、活動を行うことを誓約し、入会の申し込みをして下さい。
学生会員希望者は学生証のコピーを事務局まで提出して下さい。

会員種別	<input checked="" type="radio"/> 個人 <input type="radio"/> 学生 <input type="radio"/> 賛助（団体） <input type="radio"/> 賛助（個人）	
賛助会員申込み口数		
ローマ字	姓 (Family name)	名 (Given name & Middle name)
フリガナ	姓 (Family name)	名 (Given name & Middle name)
氏名	姓 (Family name)	名 (Given name & Middle name)
生年月日	選択してください 年 選択してください 月 選択してください 日	
性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	
資格免許等	<input type="checkbox"/> 診療看護師(NP) <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 大学教員 <input type="checkbox"/> その他	
修了大学院 (診療看護師の方のみ記入 ください)	修了大学院名 修了年度(西暦)	
書類送付先の希望	<input checked="" type="radio"/> 御所属先 <input type="radio"/> ご自宅	
日本NP学会 HPへの名 前及び所属先掲載について	<input checked="" type="radio"/> 掲載を希望する <input type="radio"/> 掲載を希望しない	
掲載を希望する場合	<input checked="" type="radio"/> 名前及び所属先 <input type="radio"/> 名前のみ	

所属先	
名称	
部名	
科(課)名	
職名	
郵便番号	
住所	
電話番号	内線番号
FAX番号	

ご自宅	
郵便番号	
住所	
電話番号	
FAX番号	

メールアドレス	
---------	--

確認して送信する